

自己評価票

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営			
1. 理念と共有			
1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	みやまの里の理念を作成 スタッフにも理解してもらいそのもとで毎日のケアにつとめている	
2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	スタッフミーティングや毎日の会話の中で、日々確認しあいながら取り組んでいる。	○
3	○家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる	家族に対しては入所時や面会の機会などに折々お話するように努めている。 地域に対してはしていない。	
2. 地域との支えあい			
4	○隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	地域での行事に近所の方からおさそいを受けたり、施設での行事に近所の方をお招きしたりしている。 畑作りのアドバイスをを受けたり、お手伝いいただいたり、作物を提供していただいたりもしている。 時にはあがって話をしあって下さったりしている。	○
5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	自治会・老人クラブ等への参加は、原則としてなしという前提のもと施設を開設している。	○

岐阜県. みやまの里

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6 ○事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	取り組んでいない。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用			
7 ○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	一応の説明はしたものの、理解し今後の介護に活かしていこうというところへは至っていない。		
8 ○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	イベント報告・医療連携報告・日々のサービス等についての報告を行い、その評価をふまえてさらなるサービスの向上へつなげている。		
9 ○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	開設間がない為か、市職員の来所の機会も割りとあり、又、管理者が業務上市役所を訪問する機会がある。 その為、相談等もしやすく電話相談をしても気軽に応じてもらえている。		
10 ○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	現在入居中の方の内2名は「きずなの会」の利用者様であり、わづかづつであるが理解を深めるよう努力している。		
11 ○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	マニュアルを作成し、各自読んで学習している程度。 積極的に学習のために時間をさいてはいない。	○	他施設の勉強会や地域の研修会などの機会があれば参加し、さらに施設内研修会の開催などにおいて、見識を深め実践していきたい。

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)	
4. 理念を実践するための体制				
12	○契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	説明だけでなく、契約書等をお持ち帰りいただき、もう一度読み直した上で納得できたら署名をいただくようにしている。 別室に入ってもらっていただき疑問点などを話しやすい環境を作るように努めている。	○	今後も現在の方法を持続していきたい。
13	○運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	介護相談員を受け入れるとともに、スタッフや管理者へも話を持ち掛けやすいような態度に努め、またそれらをミーティング等で検討して対応できるようにしている。	○	今後も努力していきたい。
14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	家族へは必要時の電話連絡だけでなく、お便りを作成し、適宜こづかい帳のコピーも同封している。	○	お便り・ハガキの配布は続行したい。 電話連絡簿において、連絡事項を記録に残していく。
15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	面会時・電話時など機会をとらえては、お話をうかがうように努め、プランの更新時等にもご意見をうかがい、そてをプランに反映できるよう努めている。	○	気兼ねすることなく、話をしていただけるような人間関係の構築に努める。
16	○運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	週1回のミーティングを行い、その都度意見を聞き反映させるべく努めている。	○	週1回のミーティング・スタッフノートの活用により意見をとりあげられるチャンスを作る。
17	○柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	利用者急変時・入退院時・イベント時等、柔軟な対応を心がけている。	○	緊急連絡網の整備、活用等により、必要時の人員確保に努める。

岐阜県. みやまの里

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
18 ○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	現在の所、離職者による利用者への影響は少ないと思われる。 開設時から大きな変動はない為。	○	スタッフの離職率の低下に努める。
5. 人材の育成と支援			
19 ○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	開設以後1名の職員がヘルパー2級講習を受講終了。 施設内研修は時々実施しているが、施設外は休日利用での参加となる為、参加を強要することはできないが、研修の案内はしている。	○	スタッフ間での勤務の調整や前もっての勤務希望の受け入れ等により向学心をおさえない様に努めたい。
20 ○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	他施設の見学の機会を作ったり、他施設のスタッフの集まる研修に参加したりしているが、一般スタッフは勤務との調整が必要となる為、回数は少なくなってくる。	○	極力その機会を作るように努める。
21 ○職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	プライベートルームや喫煙室の設置、休憩時間の確保、食事会等の開催をしている。	○	休憩時間の確保。 勤務をはなれた場所での意見交換の機会を作る。
22 ○向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	書籍や研修を紹介している。		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)	
II.安心と信頼に向けた関係づくりと支援				
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応				
23	○初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	事前面接や施設見学等の機会をとらえ、よく時間をかけてお話をうかがうようにしている。	○	施設入所に至るまでにお会いして、しっかり話を する機会をもつ。
24	○初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	事前面接や施設見学等の機会をとらえ、よく時間をかけてお話をうかがうようにしている。	○	施設入所に至るまでにお会いして、しっかり話を する機会をもつ。
25	○初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	お話の内容によっては、他の施設の紹介や介護保険そのものについての説明・さまざまなサービスの説明・それらの料金等についてもお話できるよう努めている。	○	他のサービス機関とも良好な関係を築き、お互いに御本人にあったサービスを提供できるように助け合う。
26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	事情の許す方については、見学に来ていただくことにより、施設の状態やスタッフ・他の利用者の生活の様子などを見ていただけるようお勧めしている。	○	左記の方法を続けていきたい。 さらに、今後の予定としては生活の様子が見えるような簡単なパンフレット作りをして見学の無理なかたに備えたいと思っている。
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援				
27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	軽作業や家事などを希望して下さるかたにはお手伝いをお願いし、共に生活を支えていると感じていただけるよう努めている。 趣味など多彩な特技をお持ちの方からは、教えていただいたりもしている。	○	施設のイベントなどはスタッフで考えて実施しており、利用者はお客様扱いであるが、これからは計画の段階から参加していただき、みんなで作り上げて行けるようにしていきたい。

岐阜県. みやまの里

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<p>28</p> <p>○本人を共に支えあう家族との関係</p> <p>職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている</p>	<p>施設内でどのような生活をしておいでかを報告するだけでなく、対応に困った時などは、アドバイスをお願いしたり、助けを求めたりしている。</p>	<p>○</p>	<p>連携を密にし、ご家族には何事も報告させていただき、ご意見をいただけるように努める。</p>
<p>29</p> <p>○本人と家族のよりよい関係に向けた支援</p> <p>これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している</p>	<p>施設入所によって家族から放り出されたように感じられることのないよう、頻回の面会や外出・外泊等、あるいは電話のやり取りなど、家族との関係を強く感じられるようにしていただけるよう、お願いしている。 本人や家族から希望ある場合は、積極的に間を調整し、取り持つように努めている。</p>	<p>○</p>	<p>今までと同じ方針で続けていきたい。</p>
<p>30</p> <p>○馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている</p>	<p>上記と同じように、家族や友人などとの間を調整し、取り持つように努めている。</p>	<p>○</p>	<p>今までと同じ方針で続けていきたい。</p>
<p>31</p> <p>○利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている</p>	<p>散歩の時の手つなぎや車イスを一緒に押していただいたり、ゲームへのお誘いなど、居室での1人の時間を大切にしながらも、閉じこもりきりにならないように工夫する。</p>	<p>○</p>	<p>レクやイベントなどでの関係だけでなく、今後は居室の訪問による2人の会話や、フロアにおいても利用者同士でのかかわりなども積極的に支援していきたい。</p>
<p>32</p> <p>○関係を断ち切らない取り組み</p> <p>サービス利用（契約）が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている</p>	<p>継続的な関わりを必要とする利用者は現在のところいない。</p>		

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント			
1. 一人ひとりの把握			
33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	機会をとらえての話し合いをしている。	○ 自分の思いを表現できない方や、表現できても遠慮されてしまわれる方など、表に出ない部分に心を配れるように努力をしていきたい。ご家族からも情報を得ることで、その一助としていきたい。
34	○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	家族のある方は、家族からの聞き取りと本人からの聞き取りを質問という形にせず、その時その時の会話から少しずつ収集していくように努める。	○ 機会をとらえて情報の収集に努める。
35	○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	努めてはいるが、現在のところまだ充分とはいえない。	○ 1人1人を個としてみさせていただけるように努めたい。
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し			
36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映した介護計画を作成している	スタッフでのミーティングだけでなく、本人・家族・主治医等からも、その都度お話を聞いたり、アドバイスを受けていたりしている。	○ その時のミーティングやサービス担当者会議等、ご家族や主治医の出席が望めないことが多いが、機会をとらえて、意見や希望をしっかりとおうかがいするように努める。
37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	特に入退院時等、本人・家族だけでなく、主治医・看護師・栄養士などからも指導を受けたりして、よりよい介護プランを作成し、実施できるように努めているが、定期的見直しがほとんどである。	○ 変化に即したプランの見直しができるようにしていきたい。

岐阜県. みやまの里

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
38 ○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	個人ファイルの作成だけでなく、大切な事柄は、スタッフ連絡ノートを利用し、情報の周知徹底に努めている。	○	今後も現在の方法をさらにすすめていきたい。
3. 多機能性を活かした柔軟な支援			
39 ○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている			
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働			
40 ○地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	現在のところ、警察・消防・NPOどんぐりの会との連携している。		
41 ○他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている			
42 ○地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している			

岐阜県. みやまの里

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
43	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	○	
44	<p>○認知症の専門医等の受診支援</p> <p>専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している</p>		
45	<p>○看護職との協働</p> <p>利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている</p>	○	<p>連携している訪問看護師のみならず、地域のかかりつけ医の看護師とも連携しながら、入所前の状態の把握に努めたい。</p>
46	<p>○早期退院に向けた医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している</p>		
47	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>		
48	<p>○重度化や終末期に向けたチームでの支援</p> <p>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている</p>	○	<p>医療だけでなく、家族等との連携を密にすることで、本人に最も大切なものは何かを見極め、それに向かって協調していくように努める。</p>

岐阜県. みやまの里

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
49 ○住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	情報提供書を作成し、家族との十分な調整や話し合いをしている。		
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援			
1. その人らしい暮らしの支援			
(1)一人ひとりの尊重			
50 ○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	1人1人の個人的な話は、なるべく大勢の場所でしたり、大声で話したりしないよう努める。また記録物は全て他者の目にふれないように努めている。	○	個人記録の管理を徹底する。
51 ○利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	自己決定を重んじるようスタッフにも指導・実施に努めている。 衣類の選択・レクの決定・施設外イベントへの参加の決定など、自分で決めたことを納得できるように、時間を掛けて待つようにしている。		
52 ○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している			
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援			
53 ○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	現在の所、2人の方は好きな理容店・美容室へ行かれている。 他の方は、家族の希望でスタッフがカットしている。 髪染め等もしている。		

岐阜県. みやまの里

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
54	<p>○食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>	○	<p>座ったままでできるような下ごしらえ等は、一緒にやっていただいたりしているので、これをもっとすすめて生きたい。 今後おやつ作りなどもレクの中に取り入れて行きたい。</p>
55	<p>○本人の嗜好の支援</p> <p>本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している</p>		
56	<p>○気持ちよい排泄の支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している</p>	○	<p>トイレ誘導を見本として、紙オムツ類の使用をなるべく減らして行きたい。</p>
57	<p>○入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p>		
58	<p>○安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している</p>		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援			
59	<p>○役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p>		

岐阜県. みやまの里

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
60	<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>		
61	<p>○日常的な外出支援</p> <p>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している</p>		
62	<p>○普段行けない場所への外出支援</p> <p>一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している</p>	取り組んでいない。	
63	<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている</p>	使用できない方には呼び出しまでを支援し、話ができるように、また手紙やハガキ等に関しては書けない方には宛名を代筆して、出せるように支援している。	
64	<p>○家族や馴染みの人の訪問支援</p> <p>家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している</p>	訪問の間隔が空いた方などは、こちらから依頼したりして、その機会を多く持てるように努めている。また訪問者に対しては極力気持ちよくいていただけるように努めている。	
(4)安心と安全を支える支援			
65	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	1人の方に関して同意はいただいているが、なるべくサイドレールで囲ってしまわないよう、スタッフが常に気を配ることで拘束しなくてよいよう努めている。	

岐阜県. みやまの里

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
66	<p>○鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p>		
67	<p>○利用者の安全確認</p> <p>職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している</p>		
68	<p>○注意の必要な物品の保管・管理</p> <p>注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている</p>		
69	<p>○事故防止のための取り組み</p> <p>転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる</p>		
70	<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている</p>		
71	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>		

岐阜県. みやまの里


項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
72	<p>○リスク対応に関する家族等との話し合い</p> <p>一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている</p>	<p>入所時、契約とともに話をさせていただいている。</p>	
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援			
73	<p>○体調変化の早期発見と対応</p> <p>一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている</p>	<p>毎日のバイタルチェックをはじめとして1日の生活の中で気付いた事は、直ちに報告し医療と連携するなかで速やかな対応ができるよう努めている。</p>	
74	<p>○服薬支援</p> <p>職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている</p>	<p>個人ファイルのなかに薬状を取り入れ1人1人の利用者の服薬に支障がないよう努めている。</p>	
75	<p>○便秘の予防と対応</p> <p>職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる</p>	<p>排便チェック表の活用をし、水分補給に努め、バランスの取れた食事が摂れるよう工夫している。</p>	
76	<p>○口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている</p>	<p>毎食後の口腔ケアはうながしと誘導介助により、全員がきちんとできるよう支援している。</p>	
77	<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>個人ファイルに書き込み欄を設置し、摂取状態がわかるように工夫し、また自己摂取のレベルにより食形態や介助の方法もその人に合わせて支援している。</p>	

岐阜県. みやまの里

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
78	○感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等）	玄関わきに手洗いやマスクの設置をしている。 清潔な手洗い方法の表示・キッチンや洗面所等の消毒マニュアルを作成している。 うがい薬を常備している。		
79	○食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	キッチン・調理器具の消毒をし、清潔な手洗いの励行をしている。 エプロンを調理用とそれを区別している。 食材保管の為、冷蔵庫を3台設置している。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり				
(1)居心地のよい環境づくり				
80	○安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	植栽の工夫で玄関を施錠しない。 バリアフリーで安全に出入りができる。 毎日、玄関回りを掃除している。		
81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	窓を多くし外気や光の取り入れが充分できるようにし、壁やカーテン等も暖色を使用してソフトなイメージが出るように努めている。		
82	○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	タタミコーナーやソファを設置し、また冬季に暖かく過せるようホットカーペットを使用している。		

岐阜県. みやまの里

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<p>83</p> <p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもをを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>居室は全て個室なので、その方のお好みでお好きなように利用していただけるよう家族にお願いし、なるべく自宅にいらした時のなじみの状態に近くしていただけるようにしている。</p>		
<p>84</p> <p>○換気・空調の配慮</p> <p>気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている</p>	<p>窓の開閉やエアコンを利用している。</p>		
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり			
<p>85</p> <p>○身体機能を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>全面的にバリアフリーとし、廊下に手すりを設置している。 トイレの面積や手すりの工夫をしている。 庭へはスロープで出られるようにしている。</p>		
<p>86</p> <p>○わかる力を活かした環境づくり</p> <p>一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している</p>	<p>放尿頻回の方のために、しやすい場所に鳥居の写真を貼っている。</p>		
<p>87</p> <p>○建物の外周りや空間の活用</p> <p>建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている</p>	<p>庭に畑を造り、野菜を作っている。</p>		

( 部分は外部評価との共通評価項目です)

V. サービスの成果に関する項目		
項 目		取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	○ ①ほぼ全ての利用者の ②利用者の2/3くらいの ③利用者の1/3くらいの ④ほとんど掴んでいない
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	○ ①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	○ ①ほぼ全ての家族と ②家族の2/3くらいと ③家族の1/3くらいと ④ほとんどできていない
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	○ ①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ③たまに ④ほとんどない

項 目		取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	○ ①大いに増えている ②少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くいない
98	職員は、生き活きと働いている	○ ①ほぼ全ての職員が ②職員の2/3くらいが ③職員の1/3くらいが ④ほとんどいない
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ ①ほぼ全ての家族等が ②家族等の2/3くらいが ③家族等の1/3くらいが ④ほとんどできていない

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

いつもと違うと感じた時の観察力とその対応
 個々の利用者の個性を大切に
 スタッフが明るく働くこと(利用者の力になることを喜びと感じて毎日を送っている)
 家族との協力を大切にしている
 利用者が家族から放り出された気持ちにならないよう支援することを心がけている